

## 「非結核性抗酸菌症と PPF E like lesion との関わり」に関する研究

### 1. 研究の対象

2006年1月から2020年8月までに肺非結核性抗酸菌症（NTM）のため胸部CTを施行された方

### 2. 研究目的・方法

肺非結核性抗酸菌症（NTM 症）は、慢性の呼吸器感染症の一つで、患者さんの一部は薬での治療をおこなっているにもかかわらず病気が進行し、命に関わるようになることもあります。一方で、上位優位型肺線維症 pleuroparenchymal fibroelastosis (PPFE)は、肺の上葉と呼ばれる部分が硬くなり、だんだん肺の機能が低下しますが、治療法が確立していない疾患です。原因の一つに NTM 症が挙げられていますが、両方の病気を比較検討した報告はほとんどありません。今回、NTM 症と診断され胸部CTが撮影されている患者さんの電子カルテの情報をもとに、臨床所見、検査データ、画像所見等を調べて両者の関連を検討することを目的としています。

研究期間は病院長承認日から2025年12月31日までです。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、検査所見、胸部CT所見等。

### 4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

### 5. 研究組織

浜松医科大学内科学第2講座 須田隆文、青野裕也

磐田市立総合病院呼吸器内科 妹川史朗

国立病院機構天竜病院 早川啓史

聖隷浜松病院 中村秀典

聖隷三方原病院 横村光司

### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

静岡県磐田市大久保 512-3 磐田市立総合病院 呼吸器内科

電話番号：0538-38-5000（病院代表）

研究責任者：妹川史朗